

平成30年8月27日開催定例美祢市教育委員会会議録

開催日時 平成30年8月27日（月）午後2時から午後3時

開催場所 勤労青少年ホーム「大会議室」

出席委員

岡崎 堅次	教育長
秋山 信登	教育長職務代理者
金子 明美	委員
山本亜由美	委員
刀禰 信子	委員

5人

出席教育委員会事務局職員

金子 彰	事務局長
西村 明久	〃 教育総務課長
久保 仁	〃 学校教育課長
秋本 勝彦	〃 生涯学習スポーツ推進課長
井上 辰巳	〃 文化財保護課長
石川 博之	〃 美東事務所長
野尻 悟	〃 教育総務課長補佐

7人

開 会

岡崎教育長

午後2時 委員全員の出席を確認し開会を告げ、署名委員に秋山委員、金子委員を指名する。

岡崎教育長

前回の会議録の承認について、事前に各委員へ配布された会議録への意見、質問を求める。

全員承認

岡崎教育長

行事関係について主なものを報告する。

7月28日(土)、秋吉台観光まつり花火大会が予定されていたが、台風接近のため急遽中止となった。

7月30日(月)、中学生の語学研修でオーストラリアに向けての出発式を行った。

7月31日(火)、ともにーティングが開催され、山口大学教育学部教育学研究科の取り組みについて説明があった。山口大学では机上の講義よりも実習等を重んじて、2年生で参加型の教育実習、3年生で基本の教育実習、4年生では応用の教育実習を行い、現場に足を運ぶカリキュラムを作っている。また、現役教員の育成にも努めているという説明があった。山口県教育委員会からは2018年度から新しくなる山口県教育振興基本計画の素案について説明があった。

8月4日(土)、第1回イングリッシュ・ビレッジがあり、留学生が14名、8ヶ国から参加した。今回は小学生を中心に行った。留学生を相手に自分の英語を確かめる、実際の会話を経験するという面で中学生の参加方法を考えなければならぬなど課題が残る会となった。

8月6日(月)、中学生議会があり、15名参加し3名が議長、12名が委員として意見や提案を行った。貴重な経験になったと思う。

8月7日(火)、美祢・山梨子ども交流事業が台風のため中止となった。

8月21日(火)、美祢市教育振興大会があり、前委員の前田耕次氏を教育功労者として表彰した。

8月24日(金)、OKセミナー in 美祢を開催した。

8月25日(土)、26日(日)台湾の水里国民中学校が於福中学校、美祢市内の観光地を訪問した。於福中学校は趣向を凝らし夏祭りをテーマにおもてなしを行い、水利国民中学校の教職員を含めた全員に浴衣の着付けをし、浴衣姿で射的やヨーヨー釣りをを行い、日本の文化・夏祭りを味わって過ごしてもらうことができた。次の日は梨狩りや、秋芳洞・秋吉台を散策、最後は長登銅山で鑄造体験をし、充実した2日間を過ごし無事帰国した。

報告を終了し、委員に質疑を求める。

秋山委員

8月3日の博物館等将来構想検討準備委員会では進展があったか。

岡崎教育長

将来構想検討委員会を立ち上げるための準備委員会で、この時は検討委員会のメンバーについての話し合いが主であった。

山本委員

美祢・山梨子ども交流事業は、今年度山梨市に行く予定が中止になった。来年度は行く形になるのか。

岡崎教育長

山梨市教育長から電話で、「やむを得ず台風で中止としたので、来年度も山梨市で引き受ける」という提案があり、来年度は山梨市へ行くこととなった。

他に質疑がないことを確認し、行事報告を終了する。

岡崎教育長

続いて、その他として「OKセミナー」について委員に意見を求める。

美祢市の学力向上に向けた取り組みとして市川先生をアドバイザーとして「教えて考えさせる」授業づくりを行っているが、平成32年度からは見直しを考えている。理由としては、今年で8年目となり教員の授業づくりの手法として定着してきていること。平成32年度からの計画となる新しい教育振興基本計画に新しい看板を掲げたいこと。来年度まで行えば9年目となりどの児童生徒も経験している。以上のことから授業の手法としては継続していくが、今年度中に新たな手法、例えば自己肯定感を高める手法などを検討していきたい。各委員の考えを聞きたい。

秋山委員

市川先生の指導力を基に「教えて考えさせる」授業づくりを行っていると思う。マンネリ化するのは如何かと思うが、「教えて考えさせる」を基礎に新たな手法を検討してもらいたい。

岡崎教育長

授業の手法であるから、美祢の基本となる事業として継続していきたい。何年かおきに市川先生を招へいし、立て直していくということは可能だと思う。

刀禰委員

「教えて考えさせる」は教えるべきところは教えて、その上で考えさせる市川先生の考え方はとても良いと思う。「考えさせる」が先走って、何も子どもたちに手持ちがなく、「でも考えなさい」というところがある気がするので、基礎的なことを教えてその上で「自分の力で考えなさい」という考え方がとても良いと思う。また、どの学校で同じ指導案、同じ流れで授業が進められており、小学校中学校と進学した時に子どもたちは学び易いだろうと感じた。「教えて考えさせる」を根本に持って、教育長の考え方で変わっていくのであれば良いと思う。

岡崎教育長

「教えて考えさせる」授業手法の形はずっと継続していきたいと思う。

金子委員

「教えて考えさせる」授業手法は、教員が授業をするときの大きな指針になっていると思う。「どの学校でもそれをしながら、美祢市の子どもたちを育てていく」気持ちが育まれてとても私は良いと思う。若い教員が美祢市に着任したとき、美祢市の行っている方法を学ぶことも教員生活において大切だし、それを教員同士教え合うこともあり、大きな柱として大事に大切にしていきたいと思う。先ほど言われた自己肯定感を高めることはとても大事なことだが、「教えて考えさせる」の看板を下ろすと看板として謳っていないがしっかり継続していくことが、どの程度学校の中で浸透していくのか、段々薄れていくのではと危惧してしまう。私は上手く両方組み合わせたいと思う。

岡崎教育長

「教えて考えさせる」授業手法を止める訳ではないが、徐々に徐々に薄れてしまうのは危惧するところだろう。継続する方法も検討していかなければならないし、新しい手法を確立し進めていく方法も検討していきたい。

山本委員

授業などを見ていて、子どもが教えられたことに対して考える、そしてそれを振り返って授業のことを振り返るのはすごく良いことだとは思っているが、自己肯定感を高めるというのは本当に大事だと思う。

岡崎教育長

機会ある毎に考えていただき、また時間を取って検討していきたい。またご意見を頂戴する。

以上でその他を終了する。

岡崎教育長

議案第1号「美祢市社会教育委員の委嘱」について説明を求める。

秋本生涯学習スポーツ推進課長

委員の任期が平成30年8月31日を以て満了するための委嘱である。

岡崎教育長

委員に質疑を求める。

秋山委員

全員再任か。

秋本生涯学習スポーツ推進課長

学識経験者の波佐間さん、美祢市スカウト連合協議会の内山さんが新任である。

岡崎教育長

他に質疑がないことを確認し、議案第1号は承認される。

続いて、協議報告を各課から求める。

西村教育総務課長

教育総務課に関する事項として次の3点について報告等をする。

・美祢市内小・中学校空調状況について

この夏は記録的な猛暑となり、今もまだ暑いという状況である。小学生は1年生から6年生までの幅広い年齢層になっており、熱中症等の健康面を考慮しエアコンを設置することとした。エアコン未設置の普通教室が7校21教室あり、その教室にエアコンを夏休み期間中に設置をする。予算の補正は専決処分で行い現在設置を行っている。中学校は全校普通教室にエアコンを設置していないが、補助事業の採択の要望中である。採択され次第、設置することとしている。当面の対策として1教室2台程度の扇風機を配付した。

・ブロック塀設置状況について

ブロック塀は小学校8校、中学校2校の10校あり、建築基準法に不適合なものが6か所あった。主なものは投てき板である。この建築基準法不適合なものは現在撤去を行っている。その他のブロック塀は建築基準法不適合ではないが、コンクリート成分が浮き出ている等異常が確認できるため、児童・生徒の安全確保のため随時撤去していくことにしている。

・平成30年度市町村教育委員会研究協議会（第2ブロック）の開催について

平成30年11月21日から22日の2日間、平成30年度市町村教育委員会研究協議会が大阪市で開催される。後日、出欠席の確認を行う。

岡崎教育長

委員に質疑を求める。

秋山委員

異常気象で昨年から非常に暑く、これが通常になるという予測も出ているためエアコンが本当に必要になると思う。中学校も補助が採択されれば早急に設置して欲しい。またどのくらいの補助があるのか教えてもらいたい。

西村教育総務課長

補助事業については3分の1補助である。

岡崎教育長

国の補助は3分の1で、3分の2は自治体で負担するため、全校一斉に設置すると大きな財政負担が必要となる。また、工事期間が1ヶ月以上必要となるため、夏休み中に工事を行うことになると9月からの稼働となる。国の動向を見ながら進めていきたい。

刀禰委員

元の嘉万小学校に投てき板があるが、それはどうなるのか。

西村教育総務課長

教育総務課では、学校敷地内のブロック塀を撤去している。閉校した学校のグラウンドは社会教育施設になっているところもあり、その所管課で撤去していくと思う。

岡崎教育長

続いて、学校教育課に協議報告を求める。

久保学校教育課長

学校教育課に関する事項として次の3点について報告等をする。

- ・今年の夏の記録的な高温について

校外学習の終了後に児童が命を落とすという痛ましい事案が発生した。本市で夏休み中、高温に関する児童生徒の被害が、学校管理下で中学校の部活動中に2件発生した。すぐに医療機関を受診し重篤な状態ではない。教育委員会と市内の学校長で臨時の校長会を開き、2学期以降の対応について協議した。小学校は全ての学校にエアコンを設置するため、夏休みの延長や授業時間の変更は行わない。中学校の授業時間を午後カットすることを校長会で提案したが、午後カットしないことになった。県内他市の状況は、中学校で午後授業をカットするのは山陽小野田市と宇部市。下松市、光市も対応するが、これは小学校である。美祢市は夏休みの延長等行わないが、児童生徒の命、健康状態を最優先し慣例に囚われず行事の都合を優先せず、実際の気温を見て、臨機応変に対応する。

・今後の美祿市の英語教育の方針について

新しくALTとしてキムさんとハンさんが、それぞれオーストラリア、カナダから着任した。2学期に順調なスタートが出来るように今準備している。2名とも非常に前向きで細かい配慮の出来るALTである。なお、課内で今後の美祿市の英語教育方針について、指導主事や英語教育推進リーダーで協議する予定としている。

・教育振興大会、OKセミナーについて

教育振興大会は本当に涙と涙で会場は感動に包まれたと思う。OKセミナーは本年で丸8年になるが、新たな視点での気づきを市川先生から与えていただいた。非常に好評のうちに2つの事業を終えることができた。

岡崎教育長

委員に質疑を求める。

質疑がないことを確認し、続いて生涯学習スポーツ推進課に協議報告を求める。

秋本生涯学習スポーツ推進課長

特になし。

岡崎教育長

続いて、文化財保護課に協議報告を求める。

井上文化財保護課長

文化財保護課に関する事項として次の1点について報告をする。

・補正予算について

9月議会に化石採集場の化石調査事業として、約100万円を追加する補正予算を提出する。2010年に化石採集場で採集された化石が、愛媛大学の研究により日本初発見であるディキノドン類化石であることが判明し、今年2月に記者発表を行い、以降化石採集場は一般開放を中止して追加標本の採集を主目的とする調査を行うと発表している。秋吉台科学博物館内にある山口大学秋吉台アカデミックセンターを活用し、山口大学に地質的調査を依頼、柱状図等を作成した後に指導を受けながら地層毎に岩石を剥がして化石調査を行う予定としている。化石の調査は歴史民俗資料館と山口大学で行うが、愛媛大学や福井県立恐竜博物館、東京大学の教授等に協力を求める予定としている。補正予算の主なものは、岩石の剥ぎ取りを行う作業員の賃金、山口大学、愛媛大学、福井県立恐竜博物館、東京大学の協力者への報償費、消耗品等合計で約100万円を予定している。今年度中に岩石を剥がす作業を終了し、それ以降個別に調査をしたいと考えている。

岡崎教育長

委員に質疑を求める。

質疑がないことを確認し、続いて美東事務所に協議報告を求める。

石川美東事務所長

特になし。

岡崎教育長

続いて、秋芳事務所に協議報告を求める。

金子事務局長

特になし。

岡崎教育長

委員に質疑を求める。

秋山委員

プールの中止状況、伊佐小学校の天井裏の剥離・補修、秋芳洞の植生体制はどの程度進んでいるのか、その3点を聞きたい。

久保学校教育課長

プールの中止状況について学校教育課で把握しているのは、秋芳桂花小学校の1件である。8月の学校状況報告で確認したい。

西村教育総務課長

伊佐小学校の屋根の天井裏のコンクリート片の剥離は、夏休み中に普通教室棟と管理棟の屋根裏の確認を行い、剥離等しているコンクリート片は全て除去している。

井上文化財保護課長

秋芳洞の照明植生は洞内の温度、湿度、照度等を測る機械を10台設置してデータを取り始めた。そのデータを基に来年度から4年計画で、調査及びその対策事業を行う予定にしている。

岡崎教育長

他に質疑がないことを確認し、以上で協議報告を終了する。

続いて、次回の教育委員会会議の開催について事務局に提案を求める。

金子事務局長

次回の定例教育委員会会議は平成30年9月20日（木）午後2時から美祢市民会館「第1・2会議室」において開催する旨を通知。

岡崎教育長

午後3時教育委員会会議の終了を告げる。